

新型コロナウイルス感染症に関する豊田市長からの緊急メッセージ（令和 3 年 8 月 16 日）

本市の新型コロナウイルスの感染者は、本日、新規感染者が 44 人確認され、過去最多となりました。現段階で本市は、愛知県まん延防止等重点措置の措置区域にはなっておりませんが、このところ感染状況は拡大傾向にあり、一定程度の感染者の発生が続いている状況です。また、8 月 13 日には市内の教育機関（大学）において、集団感染（クラスター）の発生が判明いたしました。市民の皆様の中には、こうした日々の感染者の発生状況を見て、不安に感じてみえる方も多いと思います。そこで、本日は、本市の最近の感染状況などについてお伝えします。

最近の感染傾向について

本市における直近 1 週間の感染者の傾向は以下のような状況です。

- ・ 前週と比べ 80 人増加しており、7 月末の連休以降増加傾向が続いています。
- ・ 10 歳代から 40 歳代が多く、全体の 8 割以上を占めています。
- ・ 感染経路別では、経路不明の次に家族内の感染が多くなっています。

感染につながると推測される具体的事例などについて

本市保健所が最近の感染者への疫学調査で行動履歴などを確認する中で、断定はできませんが、感染につながったと推測される具体的な行動事例などは以下のとおりです。

- ・ 感染者の多い地域からの帰省や、感染者の多い地域への旅行
- ・ 感染者の多い都市部で開催されるライブイベント等への参加
- ・ 近親者や親しい友人グループでの会食やバーベキュー

市民の皆様へのメッセージ

今後も感染動向に注視が必要な状況が続きます。ワクチン接種につきまして、8 月 11 日時点で、65 才以上の高齢者は 76.8%が 2 回目の接種を終えていますが、12 歳以上の接種を希望する方全員が 2 回目の接種を終えるまでには、まだしばらく期間がかかります。

市民の皆様におかれましては、先に触れました最近の感染傾向や事例なども踏まえ、「感染しない・感染させない」という基本に立ち返り、「マスクの正しい着用」「手洗い・手指の消毒」「3 密の回避」などの基本的な感染対策を、家庭や職場内あるいは外出の際などに、改めて徹底していただくようお願いいたします。

令和 3 年 8 月 16 日 豊田市長 太田稔彦